



故武藤一雄名誉教授略年譜・著作

大正二年	八月二日	長崎市に生れる。	五二年	四月	京都大学定年退官
昭和六年	四月	第四高等学校文科甲類に入学			京都大学名誉教授
九年	三月	同校卒業		四月	関西学院大学文学部教授
	四月	東京帝国大学法学部政治学科に入学	五七年	三月	関西学院大学定年退職
一二年	三月	同大学卒業		四月	龍谷大学文学部教授
一三年	四月	京都帝国大学文学部哲学科(哲学専攻)に入学	六一年	三月	龍谷大学文学部退職
一六年	三月	同大学卒業	平成七年	六月二十七日	逝去 享年八十二歳
	四月	同大学院在学			
一七年	四月	文部省嘱託(専門学務局学芸課勤務)	著作		
	十月	松本高等学校教授	「信仰と倫理」	法蔵館	昭和二十五年
二一年	八月	第三高等学校教授	「宗教哲学」	日本基督教青年会同盟	昭和三十年
二五年	三月	京都大学助教授(分校勤務)	「神学と宗教哲学の間」		昭和三十六年
三二年	一月	京都大学文学部助教授	(学位論文)	創文社	昭和三十七年三月文学博士
三七年十一月	一月	京都大学文学部教授(基督教学講座担任)	「キェルケゴール——その思想と信仰」	創文社	昭和四十二年
三八年	四月	京都大学大学院文学研究科担当	「宗教哲学の新しい可能性」	創文社	昭和四十九年
四七年	一月	京都大学評議員(文学部教授と兼任)			
		四九年一月まで			

「神学的・宗教哲學的論集Ⅰ」

創文社 昭和五十五年

「神学的・宗教哲學的論集Ⅱ」

創文社 昭和六十一年

「神学的・宗教哲學的論集Ⅲ」

創文社 平成五年

Das Christentum und der Gedanke des Nichts,

in : Evangelische Theologie Vol. 54 (4),

1994, S.316-364.

他論文（欧文論文を含めて）多数